

**學生カバンと
學用品の大廉賣**

坊様や嬢様の新入學になく
てならぬものは是非弊店に
御用命を……

一丁目
森下商店
商號 まめや

のどかな春!

旅行に! 散策に!
皆さん御待ち兼ねの……

春の中折
鳥打帽子
子供さんの帽子

本月のツェンドツは春帽を
陳列致しましたから御批評
下さい

ツルヤ
四丁目
電話百四十番

新學期御用品
ノバカ生學及トーノ
子供背囊

店書田柴モトルマ
(番四三二話電) 日丁四町平

三種の毒
寒暖計
蘭内藥局
電話四〇番

内科、小兒科、花柳病科
藤沼醫院

入院應需
平町紺屋町
電話平五〇七番

産婆看護婦 募集

願書四月八日迄 可成至急提出

修業年限 産婆看護婦科ヲ通ジテ壹ケ年
平一丁目
石城産婆科學校
電話三五七番

内臓外科 専門 藤本 順

整形外科
産婦人科 院長 **木村寅次郎**

平町新川町
木村醫院
電話一六四番

廣告

一、本科生百名
尋常小學校準教員並びに師範學校準備教育

一、普通科第一學年生百五十名
中學校低學年と同一程度

△募集期間……三月卅一日限り
△高等小學二年卒業生は試験を要せずして入學を許可す

右募集す 磐城佑賢學舎
昭和四年三月
平町舊城跡(電話七一〇番)

店よき買 5丁目

子帽生學
ンバカ生學
服洋生學

刊列

セメント
壁用材料
コルタル
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 **西村屋藥舖**
平町二丁目(電三)

開館五十週年記念謝恩特別大興行
廿八日替り四大名篇

首賭商賣
葛木香一 澤村春子
武上は食はねど高揚子……と天下を
湖歩する西國浪人源之丞も生さんが
爲の首賭商賣……

劍乱の森
日活作品 鳥羽陽之助 川上彌生
千代田城築城繪圖を中心として奇々
怪々なる事件の進展……

波浮の港
日活專屬 中屋幸子女史 演特
ソプラノ 教頭 市川右太衛門と一黨

かげろふ
松竹作品 市川右太衛門と一黨
顛倒して行く大江戸の末期……權門
富貴のみを襲い暴威を振り乍ら而も物
慾に拘泥する事なき一代の快傑兒

爲普 謝通 恩席 錢十金 平 活竹 館 話六

耳鼻咽喉科専門
場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院
平町仲田町(電話五五九)



常新新聞
三月二十七日夕刊

寄書
符の皮(三)
警視廳技師 荒木治義

それが我が國古來からの醫
者の本領なのだらう、氣候
や食物やに依つて疾病が變
化する者と思ひ込んで居る
田夫野老相手の田舎醫者は
此邊の消息に通じなくては
ならぬ、學理は時に依ると
彼等の前には易者の一言程
の價値がないのだ要するに
診斷不明——病名不確定は
患者の前に容易に言明すべ
き者でない、僕は田舎開業
に依つて苦き經驗を嘗めて

居る、然し一方には胃病だ
血の道だ、疝氣だ、子宮が
悪いのだ位で安心して居る
者があることも念中に置か
なければならぬ。

肺病と言つて
その一 惡結果

盗汗がある、咳嗽がある、
顔貌は稍蒼白だが衰へては
居ない——診斷は肺結核
「何處が悪いのでせう?」
診察簿へ要點記入を終つた
僕が直に「肺結核だ」答へ
て注意を加へやうかとも考
へたが躊躇した、蓋し肺結
核と明示して非度に良結果
を得る場合と其反對に不良
の場合とがある「肺結核に

雖も如何な名醫が治療し
ても決して助からのぬ者だ、
金を食ふ病氣だ、恐ろしい
病氣だ」と結核恐怖時代の
今日だ。若し肺結核を秘し
て他の疾患だと云つて治療
した後、轉醫でもして今度
は「肺結核だ」と宣言された
とすれば「アノ醫者が肺病
でない」と診斷して居た爲め
に今迄の治療が悪かつた」と
云はれる、肺結核だと
云ひ切れば今死ぬぞといは
れた様に落膽する者がある
だから周囲の事情を充分に
考察の上にいふ可き必要が
ある、處で此場合非常に困
つた

日刊 發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 常盤毎日印刷所
本社 同番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

の春
眼りやは
談醫科眼田吉

春さきには
よくはやり
眼と云ふも
のが起るも
のであるが
これはコー

庭のうちに患者の出たとき
にも手拭や洗面器は特に氣
をつけねばならない、大体
一週間から十日ぐらゐるで
はりますが、あまり苦しい

豫防に 注意し一家
庭のうちに患者の出たとき
にも手拭や洗面器は特に氣
をつけねばならない、大体
一週間から十日ぐらゐるで
はりますが、あまり苦しい

やうなら一應眼科に診ても
らはねばならない、この眼
病のあとに視力がよわるこ
とがあるが、それも二週間
もしたら自然になほるもの
で心配はいりません、視力
が大變におどろへ、人の顔
がぼんやりしたり

日中は まぶしかつ
たりするやうな事もありま
す、これは脚氣のある人に
多い、夏から秋にかけてま
た現に脚氣のある人はこの
外視神経炎といふものによ
りかゝります、これは脚氣
の養生が大切である、つま
り白米を絶対にやめて半搗
米か麥飯かにしグイタミン
Bを補ふやうに食物をとり

服薬するもよろしい決して
放つて置いてはいけないな
はこの眼病は分曉後の
母にも おこるこれ
は授乳弱視といひます赤チ
ヤンへのお乳は早速やめな
ければいけない、赤チヤン
は牛乳にてしばらく育てる
のです、慢性的の各種の眼病
中にもトラホームをもつて
ゐる人はこの頃に目星が出
たり痛みお苦しみが生ずる
ものである早寝をやりあま
り眼をつかはぬやうにする
がよろしい

健全な 眼でもこの
頃は空氣や風のために各種
の眼の病氣になり易い風邪

内羅専門妙藥
愛馬散
小野屋藥店

鐵道の納炭契約
昨年と大差なく
常磐炭礦漸次好況

常磐各炭礦の鐵道省納炭契
約は三月十日にて契約期間
が満了するので目下本年度
の納炭數量等昨年と大差な
き契約の成立を見たので非
常に好況を示してゐるが更
に三月末を以て期間満了す
る常磐炭礦聯合會の協定に
係る出炭及び發送制限は四
月より九月まで夏季の石炭
の不需期に對する調節の爲
め更に一割の出炭を制限す
る事に決定した斯して漸次
活況を呈するもの、如くで
ある

松茸の名所
白岩山焼く
損害五千圓

石城郡大野村承王寺地内山
林から二十五日午前十一時
ごろ發火折柄の烈風に火は
忽ち四方に燃え擴がり松杉
その他雜木林約十二町歩を
焼き盡し更に隣接する同村
白岩山林に延焼し約十五町
歩を焼却し午後二時漸く鎮
火した損害五千圓原因取調
中だが焚き火らしい

石城郡下の
郵便貯金 状態
稅務署の調査

平稅務署では所得及び營業
收益稅の調査資料として最
近迄の石城郡下に於ける郵
便貯金状態を調査中であつ
たが平外十四ヶ局の貯金總
額は前年に比して十七割五
分六厘増の四百四十三萬六
千七十七圓此の拂戻は九

赤ちやんの
扱ひ方

子供は生れてから百日以前
の内は出来るだけ安靜に寝

かせておくのが育ちます。
授乳の時間は普通十五分間
位ですがよく飲まないで眠
りに入るときには二三分し
てから目をさませせてまた
飲ませそれでもまた眠ると
きはまた二分位してから飲
ませた上充分飲んだところ
で安靜に寝かせます。

の目明
報豫氣天
北東の風
小雨續き
次第に晴

割五分一厘を増加する二百
四十七萬三千圓で原因は
破綻せる爲め銀行なるもの
信用が地に落ちた關係と
見られてゐるが増加歩合は
平、小名濱、草野、上遠野
等が最も實際を現してゐ
る

主人撲殺犯人捕る
判決を受けた儘逃走中

石城郡内郷村字宮大竹常太
郎(三)が炭焼中の主人を丸
太棒でばく殺せんとせむり
ひん死の重傷を負はせた事
件は平支所で懲役五ヶ月に
處せられたが不服で控訴去
る十五日福島地方裁判所
原審通りの判決を受けたま
ゝ逃走中のところ二十日平
署に捕はれた

元古着商が
縊首を遂ぐ
中風症で

東京市京橋區月島町生れ反
保定二(七)は以前は可成り
手廣く古着商を営んで居た
が數年前妻子に死別し自分
は中風症に罹り商賣にも失

收益が激減
所得稅も二割減

平稅務署では昭和四年度に
於て課稅する營業收益稅、
所得稅、銀行會社法人課稅
等について稅率の基礎調査
をなした、あるが營業收益
稅は財界不況の結果から營
業に依る收益が激減してゐ
るので前年度より一割五分
位の減を示すものと見られ
次に所得稅も不景氣にた
かせておくのが育ちます。

農長長期講習
石城郡が中堅農民を養成する目
的から長斯講習會を開催し
同會の講習生は將來結束し
て農事改良に當るべく協議
機關として同會を去る十
五日組織したが同會組織
後第一回の役員會は二十五
日午前十一時から平町元郡
役所會議室に於て開催將來
の活動方針會の豫算其他に
ついて協議を重ねたが同會
の今後の活動は各方面から
注目されてゐる

入山が從業員へ
葬具無料貸與

湯本町入山炭礦會社では生
活改善の第一歩事業たる元
費節約を目的として同會社
從業員に貸與するため葬具
一式を作製する事となつた
ので一般に喜ばれてゐる

られた結果は一割五分乃至
二割位の減を豫想されてゐ
る昨年の財界動搖に際して
直接影響を受けたのは銀行
その他の金融機關で最近之
が對策として預金利率の引
下を行つた程で結局五六割
の減といはれ同銀の直接稅
額八十萬圓のうち十萬圓内
外の減少を示すものと觀測
されてゐる